鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチン

フルミスト®点鼻液を接種される方・保護者の方へ

（経鼻弱毒生インフルエンザワクチン　製品名：フルミスト®点鼻液）

鼻にスプレーするだけ！
注射のないインフルエンザワクチンです

フルミスト®点鼻液はどんなワクチンですか？

- 日本初となる、鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチンです。
- 鼻へ噴霧するため、針を刺す必要がありません。
- 2～18歳の方が対象です。
- フルミスト®点鼻液のワクチン接種は、1回分で完了です。
  （これまでと同様に他のワクチン接種を行う必要があります）
- フルミスト点鼻液を接種された方は、
  積極的に吸入（鼻ですする）する必要はありません。
- ワクチン接種後に、鼻水、鼻づまり、せき、のどの痛み、頭痛などの軽微な症状がみられることがあります。まれに、ショックやアナフィラキシーなどの重大な副反応が起こることもあります。
  いつもと違う体調変化や気になる症状があれば、
  速やかに医師にご連絡ください。

どんなメリットがありますか？

注射の必要がありません
鼻へ噴霧するタイプなので、
注射が苦手なお子さまにも安心です。

高い予防効果が期待できます
鼻の粘膜で免疫が働き、インフルエンザの感染や発症を防ぐ効果が期待されています。

1回の接種で完了
通常、1回の接種で完了します。

日常生活への影響が少ない
接種後に激しい運動（体育でする）をする必要はありません。

いつ頃からワクチンを接種すればよいの？

- インフルエンザは、例年12月～3月頃に流行し、1月～2月にピークを迎えることが多いため、
  12月中旬までにインフルエンザワクチンの接種を終えることが推奨されます。

流行シーズンに備えて
早めの接種をおすすめします。

※詳しくは医師にご相談ください。

第一三共株式会社